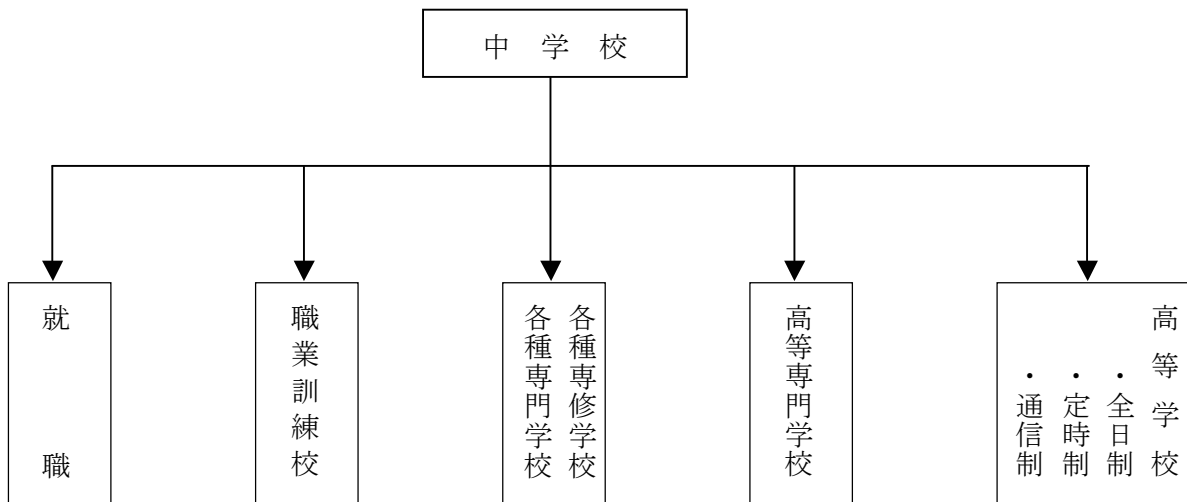


中学校からの進路

中学校までは義務教育ですが、卒業後のことは、自分で目標を持ち、考えていくことになります。「就職」ならどのような仕事が自分に適しているのか、やってみたいのかなどをよく考えてください。「進学」ならどのような学科があり、どんな知識を深めていきたいのかを考えて下さい。

どちらを選択するにしても、自分の興味、能力、適正などを知り、将来をしっかりと見据えて選択してください。そして、家族で十分に話し合うことが重要です。

下図を参考にして下さい。



〈進路に関する最近の傾向〉

- ・学校、事業所共に意欲のある生徒を望んでいる。
- ・社会情勢の変化により、就職希望に対する求人数は減少している。
- ・高校は学科、コース、単位制など多様化し、特色を出している。
- ・高校は、生徒の基礎学力、風紀面、面接面を重視する傾向にある。
- ・共学化し、校名変更する私立高校が多くある。
- ・尼崎市立尼崎市産業高校と尼崎市立尼崎東高校は統合して、尼崎市立尼崎双星高校としてスタートする。

〈進路を考えるにあたって〉

(1) 進路の目的をはっきりさせること

「なぜ高校に行くのか」「なぜこの仕事を選んだのか」ということをはっきりさせること。

じっくり親子で話し合い、生徒本人が理解するようにしてください。

「ただ何となく」「友達が行くから」といった消極的な考え方で、目的がはっきりしていないと、後で後悔します。よき社会人となるための第一歩と捉えるようにしてください。

(2) 将来の方針を考えて志望校を選ぶこと

今から将来の職業を決定するのは、難しいことです。しかし、ある程度の方向性を持って考え、志望校は選んで下さい。勉強の内容も中学と違い、専門的となります。しっかりと将来を見据えて志望校を決めてください。

(3) 個性・能力に応じた志望校を選ぶこと

自分の特技・能力・個性を考慮に入れ、3年間通学することを考えて志望校を決めてください。公立、私立とも7月～11月にかけて、保護者や生徒向けの見学会や説明会が実施されません。できるだけ参加してください。

- (4) 家族で話し合いを深めること
家族と本人の考え方が一致するようよく話し合ってください。家族の協力と支えがあってこそ進路が可能となります。
- (5) 担任との対話を大切にす
進路相談はすべて担任を通して行います。学校で生徒をもっともよく知っているのは担任です。
担任との対話を欠かさないようにし、わからないことは担任に質問してください。
担任は、過去の資料等を参考にして全職員の共通理解に基づいた助言を行います。
- (6) 進路決定の主役は生徒
試験を受けるのは生徒であり、合格すれば通学するのも生徒です。家庭で充分話し合い、主役である生徒が納得の上で受験校を決定してください。
本人の力を充分生かせる進路を助言し、指導してください。家族みんなで進路決定に関わるようにしてください。
- (7) 一時間、一時間の授業を真剣に
一番大切なことは、毎日の授業を真剣に受け、学力を高めることです。テストの点数をあげることにとらわれず、本当の実力をつけることが肝要です。
目標が早く決まれば、受験勉強も早く開始できます。得意な科目をさらに伸ばし、苦手な科目を克服し、バランスよく実力をつけてください。
家庭学習が今まで以上に重要となります。

希望進路を実現させるには、次のことが大切となります。

※すべてのことに誠実に熱意を持って取り組む

※学校に遅刻をしない

※服装をきちんとする

※勉強の用意を忘れない

※宿題をきちんとする

※ノートをしっかりと取る

※授業中は真剣に学習に取り組む

1 就 職

就職には2つの方法があります。

(1) ハローワーク(公共職業安定所)

- ・労働条件(給料・労働時間・休日など)がはっきりしているので、信用でき、採用後もハローワークでの指導が得られます。

(2) 縁故就職

- ・本人や家族が、就職先をよく知っているという利点がありますが、その反面、労働条件等を希望しにくいという難点があります。

就職に関する留意事項

就職するということは、社会人としてお金を頂いて働くということです。そのためには進学する以上に、根気強さ、正しい生活習慣、礼儀作法を身につけることが必要になります。最低限でも次のことができなくてはなりません。

- 社会人としての自覚を持つこと。
- 基礎学力をつけておくこと。
- 規則正しい生活習慣を身につけていること。
- 自分の都合で休まないこと。(休む時は必ず連絡する)
- あいさつがしっかりできること。

2 職業訓練校

兵庫県立神戸高等技術専門学院(インテリアリフォーム科、2年)

試験内容	国語・数学・面接
試験日	2月下旬
定員	20名

実技訓練だけでなく、資格を将来取得するためにも、学科の学習が大切です。中学校での基礎学力を十分につけておく必要があります。

3 各種学校・専修学校

職業に必要な専門の技術を身につけたり、資格を取得したり、教養を高めることをめざす学校です。(理美容学校、准看護学校、調理師学校など)

(1) 各種学校

入学資格はありません。兵庫県内では商業事務、服飾・家政、文化教養等の学校があります。

(2) 専修学校

高等課程(高等専修学校)・一般課程があり、高等課程の中には通信制高校と提携していて、高校卒業と認定される学校もあります。

[ビジネス系]

甲英学院、クラーク高等学院、東亜リフレック、天王寺経理など

[情報処理系]

大阪情報コンピュータ、関西情報工学院、関西テレビ、近畿情報 など

[調理系]

育成調理師、辻学園など

[理美容系]

大阪美容専門学校 など

[その他]

エコペット高等学院 など

専修学校

専門学校……………入学資格は高卒

高等専修学校………入学資格は中卒

各種学校……………入学資格はなし

4 高等学校

(1) 全日制（平日の昼間に授業を行う学校）

- ①国立 大阪教育大学附属高校（池田、天王寺、平野）
- ②公立 （兵庫県立や尼崎市立）

〔普通科〕

尼崎市には、県立尼崎、県立尼崎西、県立尼崎北、県立尼崎小田、市立尼崎、市立尼崎双星の6校があります。

- 市内に保護者と共に同居している生徒が受検できます（尼崎学区のみ）
- 入学者の選抜は複数志願選抜と特色選抜です。

〔専門学科〕

職業に関する学科……工業、商業、農業、水産、家庭

専門教育を主とする学科…音楽、美術、体育、情報、演劇、看護、福祉など
市内高校の専門学科

（工業科）市立尼崎双星（機械科、電気科）

県立尼崎工業（機械科、電気科、電子科、建築科）

（商業科）市立尼崎双星

（体育科）市立尼崎

（サイエンスリサーチ科）県立尼崎小田

- 全県学区（全県から受検できる）です。
- 入学者の選抜は推薦入学と学力検査入学（単独選抜）です。

〔普通科 コース〕

クロスカルチュラルコース……県立尼崎小田

- 尼崎学区で推薦入学

〔普通科 単位制〕

市内の単位制高校は県立尼崎稲園高校

- 推薦(定員の50%)は全県学区、一般(残りの50%)は尼崎学区

単位制の元々の意味

- ・単位……理科を週1時間、1年間勉強すれば1単位習得できる。
- ・単位制は学年制に対しての言葉
- ・学年とか進級がなく、自分で時間割を作り、1年間に何単位習得するかを決め、80単位以上を習得すれば高校の卒業資格が得られる。修業年限は3年以上。

〔総合学科〕

普通科目と専門科目の両方にわたる多様な教科・科目の中から、生徒が自分の興味・関心、能力・適性、進路希望等に応じて主体的に科目を選択し学びます。また、各種の体験や実践を通して進路への自覚を深める科目「産業社会と人間」があります。

市内総合学科高校は県立武庫荘総合

- 推薦入試(定員の50%)は全県学区、一般入試(残り50%)は尼崎学区

③私立

(特色)

私立高校にも、普通科のほか、商業科、工業科、情報科、家政科、体育科、美術科など多くの学科があります。私立高校は、公立高校に比べて特色ある教育方針で独自の教育活動を行っています。

英語コース、特進コースなど大学進学を意識したコースを設置し、大学進学に力を入れている学校もあります。近年、男女別学を共学にし、新しい学科を設置している学校も増えていきます。また、校名を変更する高校も多くあります。

(入試)

京阪神地域は同じ日程で行なわれます。入試科目は大きく〈国語、社会、数学、理科、英語〉の5教科型と〈国語、数学、英語〉の3教科型になります。

作文を課題として出す学校もあります。

面接を実施する学校がほとんどで、合否判定の重要な資料となります。

(面接)

面接は、受験生の性格、態度、考え方、適性をみるのが主なねらいです。

特に、生活指導に力を入れている学校ほど重視しています。個人面接・グループ面接があります。

ポイントは、本人の態度、言葉遣い、回答内容、服装などに要約できます。これらは面接時にいくら注意してもおのずと日常生活が反映されるものです。日頃から十分注意することが大切です。特に最近は髪型や髪の毛の色、化粧、ピアスなどを厳しくチェックする学校が増えています。

風紀面をきちんとして、自信を持って中学校生活を送ることが合格につながります。

(経費)

初年度に80万円～120万円と、費用は高くつきます。

成績優秀者などに特待制度を実施する学校も多くあります。また、入学金・授業料の減免制度や奨学金制度がある学校もあります。

(再募集)

1.5次募集（私学入試と公立入試の間）や2次募集（公立合格後）を実施する学校があります。1次募集より定員が少なく、難しいことが一般的です。

[専願と併願について]

- ・ 専願……「合格」の通知をもらえば、「必ず入学する」という約束の下で受験することです。合格した場合、入学辞退はできません。
- ・ 併願……たとえ「合格」の通知をもらっても、「他に受験したいところがあり、そちらに合格できたときには入学しません。」と高校側に伝えた上で受験することです。

*多くの学校は専願が有利です。（専願のほうが合格しやすい）

*公立高校は全て専願です

(2) 定時制

基本、働きながら学習するので、体力的にも気持ちの上でもやる気と努力が必要です。

定時制高校に進学予定する時は、就職先を選ぶにあたって、高校との位置関係・就業時間等もよく検討し、通学可能かどうかは会社を選ぶときの材料となります。

定時制高校の志望者は増加しており、一次募集で定員を満たしている高校もあります。（本年度は市立城内（普通科・商業科）・伊丹市立（普通科）など）

また、定時制の高校に進学する生徒の中で就職していることが少なく、無職やアルバイト程度の仕事をしている生徒が増加しています。

学区はなく、3年間か4年間で卒業します。

- ・ 4修制（4年で卒業） 授業4時間/日（17:45～21:15など）
- ・ 3修制（3年で卒業） 授業5時間/日（16:45～21:15など）
- ・ 受検の日は公立学力検査日と同じです。

・ 4月上旬に2次募集がありますが、近年、城内の普通科と商業科は

①市内の定時制高校は市立城内（普通科、商業科）、県立神崎工業（機械化、電気科）、市立尼崎工業（機械科、電気科）の3校

②多部制の県立西宮香風高校があり、Ⅰ部（8:45～12:15）、Ⅱ部（13:05～16:35）、Ⅲ部（17:25～21:00）の3部制で授業を行っている。

前期・後期の2学期制で10月入学、9月卒業も可能です。

（3）通信制

毎日登校するのではなく、自宅で学校から指示された課題を自宅学習してレポートを提出し、添削を受けます。そして、決められた日曜日や休日に登校して授業を受け高校の学習をします。内容や教科書は全日制高校と同じです。また、学校行事や部活動もあります。普通は4年制ですが、3年でも卒業可能です。学校によっては毎日登校します。

・県立青雲高校、私立向陽台高校など

◆特色選抜について

生徒が自らの能力・適性、興味・関心等に応じて、学びたいことが学べるよう学校を選択する制度。公立普通科の中に設定されている。募集定員の15%以内（最大40人）

特色の種類

○県立尼崎……教育総合類型

地域の学校との交流、教育系の大学等との連携等、実践的な学習に取り組むことで、教育活動に従事する生徒の育成を図る。

○県立尼崎北……国際環境類型、環境科学類型

環境に関する講演会や講義の受講等により、環境の分野においてリーダーシップを発揮できる生徒の育成を図る。

○県立尼崎西……自然科学探求類型

身近な環境等に関する調査や実習、実験等により、科学的なものの見方や考え方の基礎を学ぶ。

○市立尼崎……国際総合類型

英語やITにおいて実践的な学習活動に取り組むことで、国際的な視野を持ち、社会に貢献できる人材を育成する。

○市立尼崎東……音楽類型 ※入試で実技検査があります。

「ソルフェージュ」「音楽理論」「演奏法」等の科目を設置し、音楽に関する学習活動に主体的に取り組むことにより、感性や創造性を養う。

出願資格

- ・その学校を第1志望とする者
- ・その学校の特色ある教育内容を理解し、その学校で学習する強い意志を持っている者
- ・その学校が生徒に求める要件（適正及び興味・関心）を満たす者

◆推薦入学について

生徒の興味や関心、進路、適性などに応じた進路選択ができるよう学校長が推薦して入学する制度「専門学科」「普通科 コース」「普通科 単位制」「総合学科」で実施する。

○募集定員の全部：専門教育を主とする学科、普通科 コース

○募集定員の50%以内：職業に関する学科、普通科 単位制、総合学科

*残りの定員は学力検査入学で募集する。

出願資格

- ・その学校を第1志望とする者
- ・該当学科に対して適性及び興味・関心があり、志願動機・理由が明白かつ適切な者
- ・自主的、主体的に学習する意欲がある者
(総合学科、単位制、コース)
- ・上記内容を満たし、学校長が推薦を認めた者

◆複数志願選抜について

市内普通科高校6校(県立尼崎、県立尼崎小田、県立尼崎北、県立尼崎西、市立尼崎、市立尼崎双星)を複数志願する制度

※複数志願選抜では、次のA～Cのいずれかの方法で志願します。

- A：第1志望校のみを志願
- B：第1志望校と第2志望校を志願
- C：第1志望校と第2志望校とそれ以外の志望校(学校の指定はできない)を志願

※第1志望校の合否判定には、加算制度があります

◆単独選抜について

志願した高校1校1学科についてだけで合否を判定します。

〈尼崎学区〉

- ・県立尼崎稲園(単位制)、県立武庫荘総合(総合学科)、市立尼崎双星(商業科)

〈兵庫全県学区〉

- ・市立尼崎双星(機械科、電気科)、県立尼崎工業(工業I群、建築科)など

※県立尼崎工業では、機械科・電気科・電子科をひとくくりにし「工業I群」として募集しています。

5 高等専門学校(高専)

中学校卒業生に対し5年間、工業関係の専門教育を施すことによって、実践的な中堅技術者を養成することを目的にした学校です。さらにその後2年間の専攻科を修了し、審査に合格した者には、大学卒業生と同じ「学士」の学位が授与されます。また卒業後は、専攻科への進学や、他大学の3年次編入試験の受験もできます。

- ・国立明石工業高等専門学校……機械工学科、電気情報工学科都市システム工学科、建築学科
- ・神戸市立工業高等専門学校……機械工学科、電気工学科、電子工学科
応用化学科、都市工学科

※推薦入試と一般入試がある。

6 特別支援学校

兵庫県立阪神特別支援学校、兵庫県立高等特別支援学校等あります。入学には必要な要件があります。

*平成22年度からは尼崎市在住の生徒については、阪神特別支援学校に校区が指定されています。

進路日程予定

月	学校行事	テスト	進路に関する予定
5		第1回実力テスト(5/18)	第1回進路希望調査(5/14)
6	体育大会	1学期期末考査(6/29, 30)	第1回進路説明会(6/19)
7	1学期終業式		個人懇談会(7/12~16) 第2回進路希望調査
8			<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会、体験入学等がたくさんあります。積極的に参加してください。 ・基礎学力をつけておくこと。(特に、苦手教科を克服しましょう。) ・規則正しい生活を心がけること。 </div>
9	2学期始業式	第2回実力テスト(9/2, 3)	
10	文化発表会	2学期中間考査(10/4, 5)	
11		第3回実力テスト(11/9) 2学期期末考査(11/25, 26)	第2回進路説明会(11/18) 事前懇談(生徒) 第1回職業相談
12	2学期終業式		進路懇談会(12/15~21) ●進路の希望を決定します。 ●進路懇談会後の進路変更は不可能とを考えてください。
1	3学期始業式	第4回実力テスト(1/27)	就職マナー教室 第2回職業相談 高専推薦入試
2		3学期期末考査(2/24, 25)	私立高校入試(昨年は2/10, 11) 公立高校推薦入試・特色選抜 (昨年は2/15, 16) 高専一般入試 市内一斉就職選考会
3	卒業式		公立高校学力検査(昨年は3/12, 13) 私立高校2次募集
4			定時制高校再募集(昨年は4/5)

公立高校無償化・高等学校等就学支援金

公立高校については、所得制限を設けず、生徒1人当たりの授業料相当額（年11万8800円）を基準に地方自治体に授業料収入の相当額を支給し、生徒からの授業料徴収は行わない。

私立高校の生徒には公立高の授業料相当額を支給するが、世帯の年収によって、増額もある。

奨学金等(参考)

※保護者の所得制限等の要件があります。

※内容は変更になる場合があります。

- ・ 尼崎市修学援助金(給付) 月額 公立5,000円 私立6,000円
- ・ 兵庫県高等学校奨学資金(貸付) 月額 国公立18,000円、私立30,000円
- ・ 尼崎市私立高校入学支度金貸付制度(貸付) 100,000円以内
- ・ 私立高等学校入学資金貸付(貸付) 300,000円以内
- ・ 母子家庭福祉資金貸付金(貸付)

修学資金貸付：国公立月額18,000円・私立月額30,000円

就学支度資金貸付：国公立75,000円・私立410,000円

調査書・学力検査

①調査書

教科の学習評定を5段階で記入します。各教科の評定は、テストだけでなく実技や授業への取り組み、提出物等を総合して行います。

その他、1年・2年の各教科の評定(5段階)、出欠(欠席理由)、生徒会・委員会・学級活動、学校行事等特別活動、部活動、学校外における活動、ボランティア活動等を記入します。

②学力検査

国語・社会・数学・理科・英語の5教科を実施、検査時間は各50分で、それぞれ100点満点です。英語では約10分間の聞き取りテストを行います。

③調査書と学力検査の取り扱い

《学力検査》国・社・数・理・英 各100点 × 0.5倍 × 5科 = 250点

《調査書》国・社・数・理・英 各5点 × 4倍 × 5科 = 100点

音・美・保体・技家 各5点 × 7.5倍 × 4科 = 150点

(3年の5段階評定)

合計 500点

合否判定は、学力検査と3年の教科の学習評定を同等に扱い、点数化する(上記参照)すると共に、学習評定以外の諸記録を参考資料として、総合的に行います。

※進路を決めるに当たって（家庭へのお願い）

- 進路を決めるのは、生徒本人と保護者です。納得できる進路を決めることができるよう家庭で十分に話し合ってください。目的を持たないで進路を決めると、「こんなはずではなかった」と後悔することがあります。生徒の性格、学力、体力等を十分に把握し、その可能性を引き出せる進路を考えてください。気になることがあれば速めに担任に連絡を取ってください。
- 進路関係の情報は随時プリント等でお知らせしますので、配布物は必ず確認してください。
- 各種申込書、願書等は、必ず期限を守って提出してください。締め切りを過ぎたものは、受け付けできません。
- 多くの学校が、生徒や保護者対象の学校説明会や体験入学を行います。志望校等には、本人、保護者でできるだけ参加してください。学校説明会や体験入学の日程は学年だより等でお知らせします。また、3年の靴箱上の掲示板、職員室前の廊下にもポスターを掲示します。
 - ・中学校を通じて参加申し込みする場合は、期限を守って担任に提出してください。
 - ・申し込んだときは、必ず参加してください。無断欠席のないようにしてください。
 - ・参加するときの生徒の服装は制服です。ただし、服装の指定がある場合は、その指示に従ってください。
- 公立校受検には、現住所が関係します。転居等の予定がある場合はできるだけ早く担任に連絡してください。手続きが必要になる場合もあります。
- 進路相談は、主に学級担任が窓口となり担当します。決定に向けての協議、検討は学年全体で行います。
- 今回の進路説明会資料のデータは昨年度のもので、募集要項はまだ発表されていないので、今年度変更される場合もあります。

平成22年度(去年)市内高校 定員・倍率等の状況

選抜方法		高校・学科	定員	受検者数	合格者数	倍率 (受検者/定員)
2 月 受 検	特色選抜 (尼)	県尼崎 普通	40	59	40	1.48
		県尼崎北 普通	32	49	32	1.53
		県尼崎西 普通	36	30	30	0.83
		市尼崎 普通	36	67	36	1.86
		市尼崎東 普通	20	21	20	1.05
	推薦 (県)	県尼崎小田 SR	40	43	40	1.08
		県尼稻 単位普通	120	250	120	2.08
		県尼工 機械	40	75	40	1.88
		県尼工 電気	20	16	16	0.80
		県尼工 電子	20	22	20	1.10
		県尼工 建築	20	38	20	1.90
		県武庫荘総 総合	160	171	160	1.07
		市尼崎 体育	80	127	80	1.59
		市尼産 機械	20	35	20	1.75
市尼産 電気		20	24	20	1.20	
市尼産 商業	60	89	60	1.48		
推(尼)	県尼崎小田 CC	40	54	40	1.35	

3 月 受 検	学力入学 (尼)	複数志願 [普通科]	県尼崎 普通	240	257	240	1.07
			県尼小田 普通	200	241	200	1.20
			県尼崎北 普通	288	285	288	0.99
			県尼崎西 普通	210	239	210	1.14
			市尼崎 普通	204	285	204	1.13
			市尼崎東 普通	180	232	180	1.40
				1322	1539	1322	1.16
	学力入学 (県)	県尼稻 単位普通	120	103	103	0.86	
		県武庫荘総 総合	160	140	139	0.87	
		市尼産 商業	60	70	60	1.17	
		市尼産 機械	20	31	20	1.55	
		市尼産 電気	20	27	20	1.35	
	学力入学 (1次)	県尼工 I群	84	156	80	1.86	
		県尼工 建築	20	35	20	1.75	
		県神崎 機械	80	37	37	0.46	
		県神崎(定) 電気	40	11	11	0.26	
		市城内(定) 普通	40	43	40	1.08	
市城内(定) 商業		40	39	38	0.98		
	市尼工(定) 機械	40	43	40	1.08		
	市尼工(定) 電気	40	19	19	0.48		